

# JIS

## ガラスの粘性及び粘性定点— 第1部：軟化点の測定方法

JIS R 3103—1 : 2001

(CerSJ/JSA)

平成 13 年 2 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

## まえがき

この規格は、工業標準化法第14条によって準用する同法第12条第1項の規定に基づき、社団法人日本セラミックス協会 (CerSJ) 及び財団法人日本規格協会 (JSA) から工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。これによって **JIS R 3104 : 1970** は廃止され、この規格に置き換えられる。

**JIS R 3103-1** には、次に示す附属書がある。

附属書1 (規定) 軟化点測定炉

附属書2 (参考) JISと対応する国際規格との対比表

**JIS R 3103** ガラスの粘性及び粘性定点の規格群は、次に示す部編成となっている。

**JIS R 3103-1** 第1部：軟化点の測定方法

**JIS R 3103-2** 第2部：繊維引き伸ばし法による徐冷点及びひずみ点の測定方法

**JIS R 3103-3** 第3部：熱膨張法による転移温度測定方法

---

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成13.2.20

官 報 公 示：平成13.2.20

原案作成者：社団法人日本セラミックス協会 (〒169-0073 東京都新宿区百人町2丁目22-17 セラミックビル TEL 03-3362-5231)

財団法人日本規格協会 (〒107-8440 東京都港区赤坂4丁目1-24 TEL 03-5770-1573)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 窯業部会 (部会長 福浦 雄飛)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省 産業技術環境局標準課 産業基盤標準化推進室 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-1511 (代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

# ガラスの粘性及び粘性定点— 第1部：軟化点の測定方法

R 3103-1 : 2001

## Viscosity and viscometric fixed points of glass— Part 1 : Determination of softening point

**序文** この規格は、1987年に第1版として発行されたISO 7884-6, Glass—Viscosity and viscometric fixed points—Part 6 : Determination of softening pointを元に、対応する部分については原国際規格を翻訳し、技術的内容を変更することなく作成した日本工業規格であるが、原国際規格に規定されていない規定項目を日本工業規格として追加している。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、原国際規格にはない事項である。

**1. 適用範囲** この規格は、ガラスの軟化点の測定方法について規定する。この方法は、仕様書の採択及びガラスの研究開発業務における情報提供の目的で組成の変化を示すための管理試験として有用である。

試料を調製する間又は試験中に失透が起これなければ、すべてのガラスに適用できる。

軟化点は、ガラスの種類によって370～1 000 °Cの範囲にある。

**備考** この規格の対応国際規格を次に示す。

なお、対応の程度を表す記号は、ISO/IEC Guide 21に基づき、IDT (一致している)、MOD (修正している)、NEQ (同等でない)とする。

ISO 7884-6 Glass—Viscosity and viscometric fixed points—Part 6 : Determination of softening point(MOD)

**2. 引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS B 7502 マイクロメータ

JIS B 7503 ダイヤルゲージ

JIS C 1602 熱電対

**備考** IEC 60584-1 : 1977, Thermocouple : Part 1 Reference tables及びIEC 60584-2 : 1982, Thermocouple : Part 2 Tolerancesからの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

JIS C 2520 電熱用合金線及び帯

JIS Z 8401 数値の丸め方

ISO 7884-1 Glass—Viscosity and viscometric fixed points—Part 1 : Principles for determining viscosity and viscometric fixed points.

ISO 7884-3 Glass—Viscosity and viscometric fixed points—Part 3 : Determination of viscosity by fibre elongation viscometer.